



ダーツ

会場地 : 養父市(旧:大屋町)

競技紹介

ダーツは、500年以上前に起きた「バラ戦争」の時に、兵士が武器の矢を的に当て、戦場での不安をまぎらわせたのが始まりと言われ、イギリスから世界へ広がり、高齢者から子どもまで誰でも楽しめるスポーツとして多くの人々に愛されています。

ダーツ(矢)をダーツボードめがけて投げると非常にシンプルなスポーツですが、ボードには62カ所もの得点エリアがあり、各エリアをピンポイントで狙い、戦局に応じてゲームを組み立てていく戦略的な面もあります。

とてもメンタルなスポーツで、焦りや不安などの微妙な心理によって、一気に形勢を逆転されてしまうこともあります。常に平常心を保つことはもちろん、イメージマネージメントの力が重要であることから、精神力を高める効果も期待できます。

競技方法



行事では、「01ゲーム(301)」を実施します。

【01ゲームとは】

世界各国で愛好され、公式競技に用いられています。これは、3本のダーツを投げ、その合計得点を定められた点数(501、301、101)から減点して、最後に残り点数を0点にするゲームです。

個人戦をトーナメント方式で行います。

各選手10投(3射×10回)ずつ投げます。お互いに「0点」にすることが出来ない場合は、ダブルブル(中央)を狙い勝敗を決めます。

準々決勝までは、3セットゲームで行い、2セット先取した方を勝者とします。

準決勝、決勝、3位決定戦も、3セットゲーム2セット先取としますが、ダブルフィニッシュ(最後に得点が倍になるエリアに入って終了)とします。

競技場の概要

【会 場】

養父市立おおやスポーツセンター体育館

ポランピアおおや村に整備された「おおやB & G海洋センター体育館」です。

アリーナは 726.15 m² (30.9×23.5)でバレーボール、バドミントン、レクリエーション等、幅広く利用され、市民スポーツ、ダーツの情報発信と、いこいづくりの拠点になっています。



ダーツ教室の風景

ダーツ大会の風景



養父市ダーツ協会は、ダーツの普及活動として、おおやスポーツセンター体育館で、毎月、第3土曜日（20:00～21:30）に、ダーツ教室や大会を実施しています。

詳しくは、下記までお問い合わせください。

(問い合わせ先) 養父市ダーツ協会 TEL 079 669 1601

上の写真中央の円形の的がダーツボード、その下にある矢がダーツです。